

## 【小論文】

次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。なお、※印のついた語句には末尾に注がある。また、出題の都合上、原典を一部削除及び表現を変更した箇所がある。

### 日本国憲法第二十六条

公教育の原理を考えるスタートとして、日本国憲法の第二十六条を紹介します。①「すべて国民は、法律の定めるところにより、その能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有する」と書かれています。この条文は、教育の制度を考えるときに最も基本になることのひとつです。

この場合、「能力に応じて」と「ひとしく」の関係をどう考えるかというのは簡単ではありません。みなさん、この条文をじつとながめて考えてみて下さい。

まず、「能力に応じて」の能力とはそもそも何かという疑問が浮かびます。「能力」とはどう定義されるもので、誰がどう判断するか、それは正當なのかといった疑問が浮かびます。

そもそも試験や面接できちんと「能力」が測られるものなのでしょうか。入試の得点で誰かと私が一点差なのは、「能力」の差なのでしょうか。「能力」は原理的にみて正確には測れない、すなわち、恣意的なものさしでしか測れない、という議論があります（広田二〇一五）。そうだとすると、「能力に応じて」というのは、どういう制度を作っても、実はいい加減なものしかできないということになります。

また、「能力」というとすぐに点数化や序列化の動きとつながってしまいがちなので、この「能力に応じて」の部分を「個々の子どもの発達の必要に応じて」と解釈して、子どものニーズに対応させようという議論もあります。その場合にも、「個々の子どもの発達の必要」を誰がどう判断できるのかという問題を抱えています。

「ひとしく」というのをどう考えるかについても、いろいろな考え方が可能です。単純に「みんなまったく同じように」というふうに考えることもできますし、「（共通の目標をどの子も達成できるように）一人ひとりの子どもの状態に応じて差をつける」という考え方もできます。

いろんな考え方があって、この第二十六条の解釈は多様なのですが、確実なことは、「能力以外の差別はしてはいけない」ということです。「貧乏人の子どもには教育はいらぬ」とか、「女に教育は不要だ」というふうな教育上の差別は許されないということです。いや、もっと積極的に、さまざまな事情で教育を受けられない（受けられなかった）人に対して、十分な教育の機会を提供することも、必要な措置になります。

### 教育は卓越を追求する

「教育は平等に」というのはもったもたなことなのですが、話は単純ではありません。そもそも教育というのは、卓越を追求するという本質的性質があります。先ほど述べたように、「優れたものを尊重する」ということです。

知識の習得ということ自体がそれを端的に示しています。習得できた状態が望ましい／習得していない状態はまだ不十分だ、という価値評価をはらんでいます。「理解した／理解できていない」「身についた／身につけていない」という区別が、どうしてもなされてしまうことになります。

人格の形成についても同じことがいえます。教育基本法には、目標として、いろんな人格的な価値の徳目が並んでいます(第二条)、何かが望ましいとすると、望ましいものを身につけたかどうかといった区別ができます。望ましいものを身につけた人／そうではない人、ということになります。個々の児童生徒の人格について評価をどうか、選抜の情報としてそれを使うかどうかは大問題ですが、教育するにあたって「よい人格の形成」が目指されることは、避けられそうにありません。

また、最近の学力論の中では、「コンピテンシー<sup>※一</sup>」とか、「ジェネリックスキル<sup>※二</sup>」という議論で、「何々ができる」ということが、学力の要素として語られることが多くなっています。ここでは、「何々ができる」という言い方は、「できる」と「できない」があるわけですから、やはりここでも、できるほうが望ましい。

つまり、望ましいものが存在してそこに向けて教育をする、卓越を追求するということが教育の本質として存在しています。②平等を基本原理にしながら、同時に卓越も追求していこうとするわけですから、教師の日々の指導は矛盾をはらんだ営みといえるかもしれません。

出典…広田照幸『学校はなぜ退屈でなぜ大切なのか』

#### 【注】

※一 児童生徒が身につけるべき「資質や能力」を指す。

※二 幅広く活用可能な「汎用的な能力や技能」を指す。

問一 下線部①の日本国憲法第二十六条について、筆者はどのような解釈が成り立つと述べているか。筆者の考えを一〇〇字以内でまとめなさい。

問二 下線部②の筆者の考えについてあなたはどのように考えますか。自身の立場を明らかにしたうえで、そのように考える理由と、あなたが考える学校教育のあり方について四〇〇字以内で具体的に述べなさい。

〔小論文出題 以上〕